



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2019年
2月

新たな飛躍の年の始まり 新春祝賀会



1月4日、本部町会館で新春祝賀会が行われ、町内外から多くの方が参加し、新たな年の幕開けを祝いました。詳しくは4ページへ。

目次

- 伊野波副町長の就任について…………… 2
- 上本部小が赤い羽根共同募金に寄付ほか…………… 3
- 新春祝賀会ほか…………… 4
- 法定相続情報証明制度ほか…………… 5
- 情報ひろば…………… 6～7
- 本部高校生が外国語版の観光パンフレットを町に贈呈ほか…………… 8

私たちの町

平成30年12月31日現在

世帯数	6,328 世帯 (+7)
人口	13,234 人 (-23)
男	6,735 人 (-9)
女	6,499 人 (-14)
	() 前月比



**2月24日(日)は
県民投票が実施されます!**
予定のある方は事前投票ができます。
詳しくは6ページへ



2月9日はフクギの日！本部町はフクギの里宣言をしているよ。

町内各団体が連携
今後のクルーズ対応策を検討

本部港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定され、2020年から多数のクルーズ船の受け入れが始まることから12月26日、町内におけるクルーズ船対応の促進を目的とする「本部港クルーズ促進協議会」が本部町役場で開催されました。

同協議会は町、町観光協会、町商工会など11団体で組織され、クルーズ船誘致・受け入れに必要な活動、港湾に関する情報提供、クルーズ船寄港時の関連イベント事業について取り組みます。

会議では、言語や2次交通の対応、下船した観光客に町内に滞在してもらう方法などが話し合われ「船内で事前に町の案内パンフレットを配布する」、「町内を巡るツアーを盛り込む」などの案が上がり、活発な意見交換が行われました。



意見を交わす関係者たち

水納小 宮里琉太君 離島での交流体験を報告

沖繩離島体験交流促進事業で、7月に石垣島で他の離島の児童たちと交流した水納小学校5年の宮里琉太君が12月11日、町議会議場で交流体験報告を行いました。この事業は、離島に住む児童が別の離島で交流体験を行うことで、島の良さを再認識し、UJターンに繋げることを目的に、沖繩県が実施しており、今回は、宮里君を含め、6校56人の児童が参加し、田植え体験、夕食交流会、魚さばき体験などを行いました。

宮里君は「なにもないところがいいところ」と水納島の良さを紹介し、「お花をいっぱい植えて蝶のアイランドにしたい」「島の1周道路やカフェ・公園をつくりたい」、「スタンプラリーなどのイベントを企画したい」など水納島でやりたい5つの夢を語りました。



堂々と発表する宮里君



伊野波 盛二 副町長

伊野波 副町長の 就任について

12月定例議会において選任同意が可決され、伊野波盛二氏（53）が平成31年1月1日付けで、副町長として就任しました。伊野波氏は本部町字伊豆味出身、字東在住。沖縄国際大学を卒業し、昭和63年に本部町役場に入庁、企画政策課長、産業振興課長、建設課長を歴任しました。就任に際し伊野波氏は「役場職員一丸となって、町民と力を合わせ、平良町長の掲げる政策を一つ一つ具体的に着実に進めていきたい」と抱負を述べました。

生徒たちが日頃の学習成果を発表 本部高校町民報告会

生徒たちが日頃の学習成果などを発表し、本部高校の魅力を広くPRする町民報告会が12月19日、本部町会館で行われました。

本部高校は、世界的な視点を持ち、地域経済や社会に貢献できる人材の育成に力を入れており、今年度海外へ派遣された生徒たちによる報告が行われました。JICA短期留学でラオスに派遣された2年生の赤澤まひるさんは、現地地雷を踏んで被害を受けた人や、物乞いをする貧しい人を目の当たりにし、「自分に関係のないことと思わず、このような人がいる現実を目を向ける事が大切と思った」と発表しました。

また、やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト出場者による発表も行われ、1年生の岸本未咲さんと仲間羽花さんが、身振りを交えながら流暢な英語で弁論を披露しました。



海外研修を発表する生徒たち



インフルエンザの流行時期だよ。こまめな手洗いと咳エチケットを心がけよう!

また、韓国語を学んでいる本部高校2年の仲田耀さん、崎原恋さん、長嶺亜由さんの3人が、韓国語で町の特産品の紹介などを行いました。発表後には質疑応答も行われましたが、3人は韓国語で回答するなどし、視察団とコミュニケーションを取っていました。



視察団の質問に応える3人

韓国行政視察団が本部高校を訪問

12月28日、韓国忠清南道の小中高校の教員ら行政視察団が本部高校を訪れ、交流会を開催しました。本部高校は、韓国語などの外国語教育に力を入れており、本部高校での韓国学生との交流や、生徒たちの韓国派遣の様子が紹介されました。

上本部小が赤い羽根共同募金に寄付

12月13日、上本部小学校が町共同募金委員会（町社会福祉協議会）へ赤い羽根共同募金の寄付金として13,372円を贈呈しました。全校児童へ呼びかけ、約2週間の募金活動で集めたお金で、同校児童会役員の佐藤巧命君、具志堅詞音君、仲原芽依さんの3人から、同会の桃原清吉常務理事へ渡されました。

代表であいさつした仲原さんは「上小っ子の人の役に立ちたいという優しい気持ちが進められています。お年寄りや体の不自由な人、本部町を良くする活動に使ってほしい」と話しました。



寄付金を手渡す児童会の皆さん

水納海運が本部署と協力協定締結

12月21日、合名会社水納海運（大城清剛代表社員）と本部警察署（金城秀実署長）が「大規模災害及び突発重大事故等発生時における支援協力に関する協定」を締結しました。緊急時にニューウイングみんなII（定員176人）で島民や観光客を移送することなどを盛り込んだ協定が交わされました。

大城代表は「水納島には航路が1つしかない。いつ災害が起こるか分からないので、安全安心のため出来る限り協力したい」と話しました。

金城署長は「海水浴シーズンは多くの人があるため、両者協力して被害を最小限に抑えたい」と話しました。本部署には警備艇が配備されていますが、気象や海の条件などで水納島に接岸できないなどの支障があるため、同協定が交わされました。



(左から) 協定を交わした大城代表と金城署長

今年も100キロ超えが続出!! 第25回新里山いもスーフ

1月2日、新里区コミュニティセンターにおいて新里山いもスーフ（主催・新里山いも研究会）が開催されました。山いもの重量や形の良さを競う大会で、町内外から35人が参加しました。100kgを超える山いもが出る会場からは歓声が上がり、総重量部門では高良良通さんが130・14kgで見事2連覇を果たしました。

また、大会終了後には同区の主婦たちによる山いもを使った天ぷら、お好み焼き、サラダなどの料理が振る舞われ、山いもづくしのイベントとなりました。入賞者は次の通りです。

部門	内容	氏名
総重量	優勝 (130.14kg)	高良 良通さん
	2位 (124.26kg)	新崎 隆さん
	3位 (116.10kg)	国吉 勝美さん
ティーチスーフ (一塊りの重さ)	31.54kg	新里 重蔵さん
オージヤマン (形の良さ)		田中 寧さん



入賞者の皆さん



空気が乾燥しやすい季節だね。火災が発生しやすいため、火の元には注意しよう！

新たな飛躍の年の始まり 新春祝賀会

新春祝賀会が1月4日、本部町会館で行われました。町文化協会のかぎやで風で幕開けし、町内外の企業、各種団体約700人が参加し、新たな年を盛大に祝いました。

主催者を代表してあいさつを行った平良町長は、町の重点施策について話し「日本一心豊かな町づくりを目指すため、モトブンチュの個性を大切にし、心を一つに町づくりを進めていきたい」と新年にあたっての決意を述べました。



新年の決意を述べる平良町長

本部高校応援バス 運転手の皆さんに感謝状贈呈

今帰仁村や名護市から本部高校へ通学する生徒の登校を助けるため、「本部高校応援バス」を運転している、本部高校後援会の平田勉さん・玉城堅さん・上間久男さん・喜納政樹さん・城間哲さんの5人に11月26日、感謝状が贈られました。これは勤労感謝の日に関因だもので、「無事故、無運休が誇り。本部高校生の成長を楽しみにしています。安全第一でこれからも運転していききたい」と語りました。



感謝状が贈られた運転手の皆さん

各字対抗少年駅伝競走大会

12月16日、第36回各字対抗少年駅伝競走大会が行われ、本部町と今帰仁村から14チームが参加しました。今帰仁村総合運動公園から町運動公園までの総距離14・6km、全9区間で競われました。

町内チームでは備瀬新里具志堅合同チームが3位に入賞し、古堅蓮さん（大東山）と與儀健也君（崎本部）が区間賞を獲得するなど健闘しました。



3位でゴールする備瀬新里具志堅合同チームの川満君

町建設業者会が桜まつりに寄付

1月7日、町建設業者会（平良學會長）が本部町役場を訪れ、第41回もとぶ八重岳桜まつりへ役立ててほしいと寄付金25万円を贈呈を行いました。平良會長は「ツル刈り作業など出来る範囲で協力していきたい」と話しました。寄付金を受け取った平良町長は「台風時には清掃作業を手伝ってもらうなど、助けていただき感謝しています。今後も町づくりに協力していきたい」と話しました。



寄付金のご協力ありがとうございます。

満名川沿いの草刈清掃を 実施しました

今年度も、字並里の運立橋から本部小学校までの満名川沿い約1・6kmの草刈清掃を実施しました。これは、満名川にて取水をしている沖縄県企業局の平成30年度水源環境保全活動支援事業による補助を受け、町が実施したものです。この活動により、良好な水源環境の保全ができました。



草刈・清掃作業の様子

第9回 本部町ふれあいグラウンド ゴルフ大会が開催されました

11月18日、字大浜の多目的広場にて、第9回本部町ふれあいグラウンドゴルフ大会（主催・町社会福祉協議会）が行われました。本部町デイケアや町心身障がい者親の会、町身体障害者福祉協会、本部海陽園などの利用者の方たちが参加し、競技を通して、日頃の運動不足を解消し、他団体との親睦も深めました。



親睦を深めた参加者の皆さん



バスを利用しよう！インターネットサイト「バスナビ沖縄」では経路や時刻、運行状況などが確認できるよ。

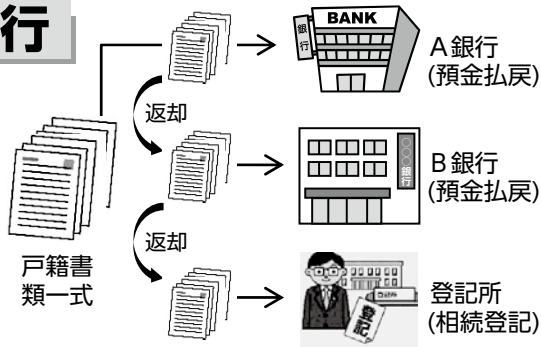
あなたの相続手続を応援します！ 法定相続情報証明制度

平成29年5月29日（月）から、全国の登記所（法務局）において、各種相続手続に利用することができる「法定相続情報証明制度」がスタート！この制度を利用することで、各種相続手続で戸籍謄本の束を何度も出し直す必要がなくなります（※1）。

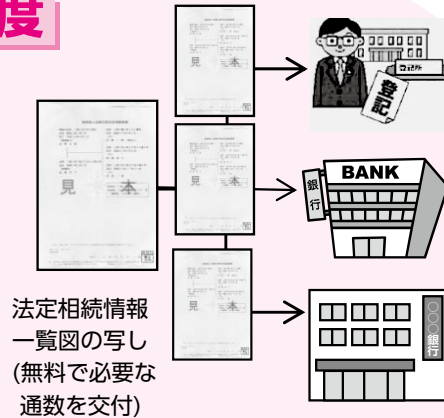
※1 相続手続で必要となる書類は、各機関で異なりますので、必要な書類は提出先となる各機関にご照会ください。

お問い合わせ 那覇地方法務局名護支局
TEL. 0980-52-2729

現行



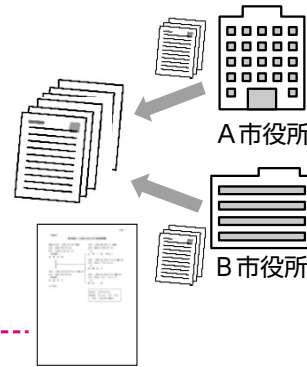
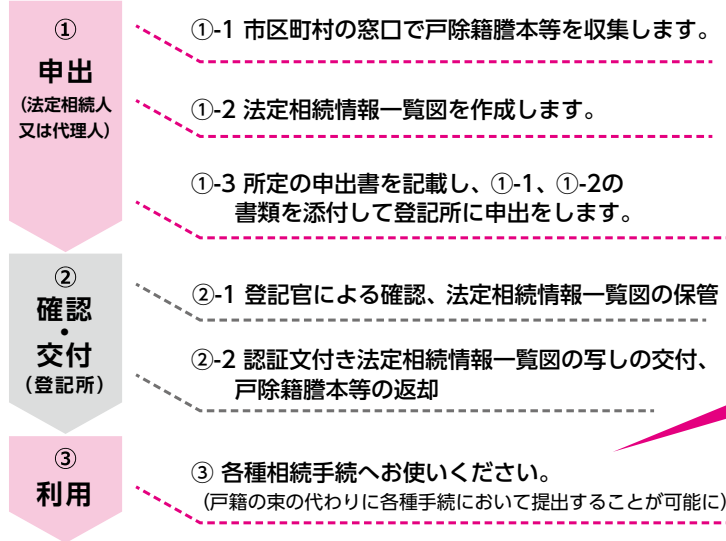
新制度



ポイント！

預金口座がいくつもある場合にお勧めです。
手続が同時に進められ、時間短縮につながります。

制度の概要



ポイント！

時間がなく、戸籍の収集や一覧図の作成が面倒な場合は、専門家※2に依頼することも可能です。

未来につなぐ相続登記
不動産の相続登記をお忘れなく！
次の世代へのつとめです



※2 弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理人、行政書士

本部町認知症高齢者等SOSネットワーク(事前登録)のご案内

認知症により徘徊のおそれのある方に対して、行方不明時の捜索や普段の見守り等を地域で協力し合い、ご本人とご家族を支援するのが「本部町認知症高齢者等SOSネットワーク」です。

本部町役場、警察署、社協、地域の協力機関（医療機関や介護施設等）、地域見守り隊等で構成されます。

認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らし続けるため、大切な命と安全を守るためのしくみです。

ご利用には事前登録が必要です。事前登録に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565

本部町認知症高齢者等SOSネットワークのしくみ



事前登録者

検索依頼

本部署:0980-47-4110 ①登録者のお名前
役 場:0980-43-0565 ②性別、年齢など
③出かけた時の状況など

SOSネットワーク窓口

警察(夜間、休日も対応)・役場

通常業務の範囲内で、周囲に意識を向け、情報提供を依頼します。

注視依頼

協力事業所

社会福祉協議会、医療機関
介護施設、地域見守り隊
(公共交通機関・金融機関) など



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

2月は固定資産税4期・国保税8期・後期高齢8期の納付月です

※2月は町県民税4期・国保税7期・後期高齢7期・未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、期限内の納付をお願いします。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

2月の夜間納税相談日 **平成31年2月25日(月)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施（25日が休日であれば翌平日）

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢者医療保険料

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

生ごみ処理機及び処理容器購入費用の助成について

もやしごみのうち約30%を食べ残しや野菜くずなどの生ごみが占めます。堆肥にして家庭菜園やガーデニングに使えば、家庭から出る生ごみを減らすことができます。本部町では生ごみの減量化もしくは堆肥化することを目的に製造された機器を購入された方へその費用の一部を補助金として助成を行っております。

申請の流れや申請様式については本部町ホームページでもご確認いただけます。

【補助の対象】

- ①本部町に住んでいる人（住民登録されている人）
- ②処理機及び処理容器を適切に維持管理し、有効に利用できる人
- ③生ごみからできた堆肥を自己処理できる人
- ④本部町における税金の滞納がない人（町税、国保税等）

【補助金額】

購入費の2分の1以内（上限額5,000円）

※処理機と処理容器の補助金を重複して受け取ることはできません。

【申請のときに必要な書類】

- ・身分証明書（運転免許証、保険証、住民票等）
- ・販売店発行の領収証（レシートのみは不可）
- ・レシート（商品名、値段等が記載されている）
- ・印鑑

※購入後3ヶ月以内に申請が必要です。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票

【投票日】平成31年2月24日(日) 投票時間：午前7時～午後8時

期日前投票

【期 間】平成31年2月15日(金)～23日(土)

【時 間】午前8時30分～午後8時

【場 所】本部町役場 町民ロビー（本部町役場内1階）

投票日に仕事や冠婚葬祭、旅行、レジャーなどの予定がある方は、事前に投票することができます。

※投票には投票所入場券（入場券が無い場合は身分を証明できるもの）をお持ちください。

お問い合わせ 本部町選挙管理委員会事務局 TEL.47-2358

水中ウォーキング教室

自分らしい生活を送るために「からだにいいこと」始めませんか？

水中での浮力、水の抵抗を利用した運動プログラムで、効果的に筋力をつけることができます。

インストラクターによる直接指導で安全・安心に運動が行えます。

【対 象 者】65歳以上の元気な方（初めての方を優先します）

【定 員】14名

【期 間】2019年4月9日～6月25日（予定）

【日 時】毎週火曜日 午前9時30分～11時

【場 所】もとぶ元気村ウェルネスセンター（25mプール）

【参 加 費】無料

【送 迎】なし

【お申込み】2019年2月19日～3月19日

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565



認知症を学ぼう！－認知症サポーター養成講座－

本部町では認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成していきたいと考えております。

自分自身の問題や家族、友人のために、多くの皆さんが認知症について知ること、認知症の方々にやさしく寄り添える町にしましょう。

【対象者】本部町内にお住いの方。10人以上から申し込みを承ります。

※10人に満たない場合でも、ぜひご相談ください。

例えば・・・

地域で	老人会、婦人会、子ども会、ボランティア団体など
職場で	職種は問いません。銀行、郵便局、小売業、運送業（タクシー・バスなど）、商工会など
学校で	小・中学校及び高等学校の生徒、教職員、PTAなど
その他	趣味の集まり、友人同士のグループなど

【受講料】無料 【講座時間】1時間から2時間程度（相談可）

【受講方法】日程調整や教材の準備に時間が必要になります。電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565



2月28日は固定資産税（4期）・国保税（8期）・後期高齢（8期）の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金
 ありがとうございます。平成30年11月16日～12月15日分
 件数1,578件……………総額44,162,000円
 ●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

2・3月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
2月	2日 第11回本部町琉球歌留多大会	町立博物館
	5日 旧正恒例のグラウンドゴルフ大会	給食センター前広場
	16日 おはなし会	町立図書館
	18日～3月4日 特別休館(蔵書点検)	町立図書館
3月	1日 本部高校卒業式	
	9日 町内中学校卒業	
	16日 おはなし会	町立図書館
	19日 町内小学校卒業式	

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

農振計画全体(総合)見直しにおける編入・除外等申請について

農振計画全体見直しでは、基礎調査のほか、農振農用地への編入、農振農用地から除外等の申請を下記の日時まで受け付けております。申請には、事業目的等に応じて必要書類が異なりますので、本部町役場の産業振興課までお問い合わせください。

なお、申請があれば必ず編入・除外等がされるのではなく、法律や町の実情等を勘案し処分が異なりますので、ご了承ください。

※全体見直しにかかる作業中は、新たな申請は受付しておりませんので、ご了承ください。

新たな申請は、全体見直し作業後を予定しております。

【申請期間】平成31年3月22日（金）まで

【申請場所】本部町役場 産業振興課

お問い合わせ 本部町産業振興課 TEL.47-2412

第7回 自衛官候補生募集案内

【採用種目】自衛官候補生

【受付期限】平成31年2月22日（金）

【試験日】平成31年3月1日（金）

又は2日（土）の何れか1日



お問い合わせ 沖縄地方協力本部 名護地域事務所
 住所：名護市宮里452-3 名護地方合同庁舎4階
 TEL.0980-52-4064

沖縄県立具志川職業能力開発校 2019年度職業訓練生募集

課程	科名	募集人数	期間
普通課程	自動車整備科	10名	2年
	電気システム科	10名	
	メディア・アート科	11名	
	情報システム科	10名	
短期課程	オフィスビジネス科	13名	20名
	オフィスビジネス科 (身体障がい者対象)	7名	
	総合実務科 (知的障がい者対象)	15名	1年
造園ガーデニング科	20名		

※募集期間：2019年2月1日（金）～2月28日（木）
 （但し、土日祝日は除く）

※授業料無料（但しテキスト代、検定代、教材などは自己負担）

※オフィスビジネス科は身体障がい者と健常者を同一教室・カリキュラムで訓練を実施します。

※詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ 具志川職業能力開発校 TEL.098-973-6680

水道料金についての3つのお知らせ

①集金は平成31年3月31日をもって終了となります。

②納付は便利な口座振替でお願いします。
 （申込書は集金人が持っています）

③水道の名義人又は郵送先住所が実際と違う場合は、公営企業課にて変更届出をお願いします。
 （そのままにすると、納付書が届かなくなることがあります。なお、どうしても手続きに本人が来られないときは、委任状を取得し、代理人が手続きをお願いします。）

お問い合わせ 本部町公営企業課 TEL.47-3044

沖縄県最低賃金額の改正のお知らせ

沖縄県最低賃金額が、平成30年10月3日から「762円」となっています。

沖縄県内で働くすべての労働者及び使用者に適用されます。

「使用者も労働者も『チェックしなくちゃ。最低賃金』」

詳しくは、沖縄労働局のホームページをご確認ください。

(<https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/>)

お問い合わせ 沖縄労働局労働基準部 TEL.098-868-3421

本部高校生の活躍が光る！ 明るい選挙啓発ポスターコンクールで 玉城さんが優秀賞！

本部高校2年生の玉城夏穂さんが平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール（主催・公益財団法人明るい選挙推進協会）において優秀賞を受賞しました。受賞された作品は、明るい選挙を呼びかけるポスターとして町選挙管理委員会で1次審査を行い、県選挙管理委員会の2次審査後に沖縄県を代表して全国の審査会にも出品されています。

平成30年12月21日に沖縄県庁での表彰式に参加した玉城さんは「今回の作品は、年齢・性別・障害の有無に関わらず色々な人を取り入れ、バス停をモチーフに選挙権という乗車券を持った私たちが未来へと向かう様子を描きました。未来を創る、社会の創造者となる若者として、よりよい選択のできる人になりたいです」と受賞者を代表してあいさつを行いました。

玉城さんは、他にも第42回沖縄県高等学校総合文化祭の美術・工芸部門において優秀賞を受賞し、県代表として派遣されるなど様々な大会で活躍しています。



優秀賞を受賞した玉城さん（右から3番目）とその作品（写真中央下段）

地域を彩る冬の風物詩 カルスト地域で イルミネーション点灯

12月7日、字山里のカルスト地域の山「ユネーヌムイ」とその周辺で、山里カルスト有志会（根路銘国貞会長）によるイルミネーションの点灯が行われました。点灯式には、地域の子どもたちや関係者が集まり、6時30分にイルミネーションが点灯すると、参加者から歓声が上がりました。この取り組みは地域住民がカルスト地域をPRしようとしたことがきっかけで、今年で16年目を迎えました。点灯期間は2月28日までの午後6時から10時となっています。



きれいに輝くイルミネーション

学生目線で町をPR 本部高校生が外国語版の観光パンフレットを町に贈呈



平良町長にパンフレットを贈呈する城間君と仲田さん

1月7日、本部高校生が本部町役場を訪れ、韓国語と英語版の観光PRパンフレット各200部を町へ贈呈しました。これは、本部高校生で結成された「本部高校観光PR隊」による取り組みの一環で、同隊はこれまで八重岳桜まつり、韓国研修などで町の観光PRを行っています。パンフレットは、町内のお店や観光スポットが掲載されており、生徒が直接足を運んで取材し、デザインなども全て手作りとなっています。作成に携わった3年の城間「基君」と2年の仲田「耀さん」は「これまで知らなかった町の良い所を知ることができた」と感想を述べました。

平良町長は「パンフレットは桜まつりやリュウキュウベンケイソウまつりなどで配りたい。これからも高校生の斬新な目線で町のPRをしてほしい」と話しました。

ドリーム保育園園児へ地域見守りキッズ隊員証を交付

12月20日、本部高校福祉コース3年生と町社会福祉協議会（饒平名知春会長）がドリーム保育園を訪れ、地域のお年寄りや身寄りのない方の見守り活動を行う地域見守りキッズ隊の隊員証の交付を行いました。交付前に見守り活動の大切さを園児に知ってもらおうと、生徒が手づくりの紙芝居「見守りレンジャー」の読み聞かせを行いました。園児たちは紙芝居に夢中で、読み終わると「もう一回読んで」との声があがりました。その後生徒たちから園児へ社協の連絡先が記載された隊員証ストラップが渡されました。

紙芝居の制作と読み聞かせをした松田あすかさんと豊里美波さんは「小さい子どもにも分かるように作るのが大変だった。アンコールもしてくれたので良かった」と話しました。



みんなで地域見守りを頑張ります！